



「特別の教科 道徳」を考える -公立学校の現場から-

「特別の教科 道徳」が2018年4月から小学校で始まりました。文科省は、道徳副読本『心のノート』を2002年4月に全国すべての小・中学校の生徒に配布しました。2006年には教育基本法を改「正」し、教育の目標に『日本の歴史と文化を尊重する』として愛国心が盛り込まれました。2014年には中央教育審議会が「いじめ対策」として「特別の教科 道徳」を正規の教科とするよう答申し、『わたしたちの道徳』配布を経て8社が教科書検定を通り、各地で採択されました。

全国キリスト教学校人権教育研究協議会（全キリ）は、『心のノート』が配布された時点から、一貫して反対を表明してきました。多様な背景をもつ子どもたちの「こころの自由」を侵害し、集団や国家に都合のよい方向へと誘導しようとする教育は、戦前の「修身」や「教育勅語」にも通じる危うさを感じたからでした。私たちがめざしている人権教育とは大きな隔たりがあります。

今回のセミナーでは、4月から道徳の授業をされているお二人をお迎えし、率直な思いを伺いたいと思います。キリスト教学校の聖書の授業も道徳の授業とみなされますし、来年は中学校でも始まります。今後どう対応したら良いのか、ご一緒に話しあえたらと願っています。

多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：2018年10月27日(土) 午後3時～5時(予定)

場 所：日本キリスト教会館2階 NCC24号室

参加費：500円(資料代)

申込先：ncc-education@cello.ocn.ne.jp

講 師：

- ・藤田直彦(東京都立小学校教員・恵泉バプテスト教会員・NCC 靖国神社問題委員会委員)
- ・飯島敬子(横浜市立小学校教員・シャローム福音教会員)

主 催：全国キリスト教学校人権教育研究協議会関東委員会

共 催：NCC 教育部

連絡先：NCC 教育部 新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館21号

TEL 03-3203-0731

E-mail：nccj-education@cello.ocn.ne.jp

お問い合わせはできるだけメールでお願い致します。